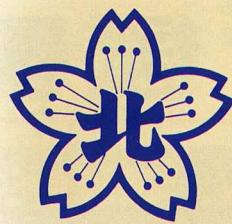


ひとが輝き まちが輝く 北川副



# まちづくりニュース

No.30  
2021.12  
令和3年

●発行 北川副まちづくり協議会

【事務局：TEL0952-23-3086 北川副公民館内】

## 交通安全教室～ストップ！高齢者事故～

令和3年11月28日、北川副まちづくり協議会助け合い部会主催の交通安全教室が開催されました。

この教室には、北川副校区に住む高齢者を中心に約40名程度の方々が参加され、「ストップ！高齢者事故」をテーマに、交通安全に関する講話やシミュレーター等を使用した危険予知訓練などの体験型の講義が行われました。

交通安全に関する講話では、佐賀南警察署交通課の警察官が、その管轄地域内で実際に発生した交通事故のドライブレコーダー映像を見せながら、交通事故がどのようにして発生し、どのようなことを意識すれば回避できたのかを、教室に参加された方々とともに考えていくという形式で進められました。

ドライブレコーダー映像が流されると、参加者からは、悲鳴にも似た声がわき起り、実際に発生した交通事故の映像に衝撃を受けながらも、それらが自分たちの身近で起きているのだということを実感され、身が引き締まる思いで映像を見られている様子でした。

その講話の中で警察官が特に強調されたことは、「危険予測ができるれば、事故は防げる」というものでした。普段通り慣れた道だからといって気を緩めるのではなく、車を運転したり、道路を歩行するときは、あらかじめ危険を予測して、それに対処できる準備をしておくことが必要であるということでした。このことは私たちも肝に銘じておかなければいけないことだと感じました。また、体験型の講話では、シミュレーター等を使用し、実際に体を動かしながら、横断歩道を渡る際に気をつけるべきことや、自動車運転時に行う危険予測の訓練などが行われました。

参加者は、シミュレーターを使って横断歩道の歩行訓練を体験されたのですが、シミュレーターのこととはいえ、横断歩道上の左右の安全不確認により事故が発生しており、実際に起きてしまってたらとぞっとさせられました。歩行者の聖域である横断歩道上ですら、様々な危険が潜んでいるということを自覚しなければいけないと感じ、改めて危険予測の大ささを実感しました。

この教室の受講を終えた参加者からは、「事故の恐ろしさを改めて実感した。かもしれない運転を心がけていきたい。家族にもこの教室で学んだことを話したい。」などという声が聞かれ、この教室に参加して自分の日頃の運転や道路の横断方法などを見つめ直し、今後の生活に活かしていく決意されているようでした。

この教室は、今年初めての試みとして開催されたのですが、今後もこのような活動を継続して行って、多くの方に交通事故の恐ろしさとそれを防ぐために必要なことを学んで頂き、高齢者が関係する痛ましい交通事故がなくなっていくことを切に祈りたいものです。

(助け合い部会：石井栄二)

## オレンジ・カフェを開催しています

家に引きこもりがちの方に、認知症予防の為、第2・第4水曜日10時より、講師の方を招いて「小物作り」「絵手紙」「習字」、午後からは「脳トレ」「ストレッチ体操」等で楽しい時間を過ごしています。皆様の参加をお待ちしています。

日 時：第2・4水曜日10時～14時

場 所：北川副公民館 和室

主 催：ボランティア北川副

参加費：100円（昼食代）

対象者：70歳以上の校区民



## 行事

## 報告

## + サロン&amp;コミュニティカフェ代表者会議



主催: 北川副校区社会福祉協議会

ふれあいサロン&コミュニティカフェ代表者会議は10月22日北川副公民館で各サロン、コミュニティカフェ代表が出席し開かれました。会議では、それぞれの代表者が年間の活動内容を報告しました。また今年から立ち上げた3町区のコミュニティカフェ代表もカフェの運営を含め、活動の報告がありました。

各サロンは、毎月の「健康体操」「脳トレ」「日帰り旅行」「出前講座」等の年間計画を立て、コロナ禍にあって工夫を凝らした運営をされています。

最後に中野伸芳社協会長がこれからもサロンの活動と充実、コミュニティカフェ設立を呼び掛けました。

(社会福祉協議会:山下龍男)

## ふれあいサロン

安住団地ふれあいサロン  
ふれあいサロン木原  
ふれあいサロン南団  
南佐賀いきいきサロン  
ふれあいサロン武藤  
阿高ふれあいサロン  
光法団地ふれあいサロン  
ふれあいサロン愛愛(安住宿)  
コミュニティサロン西武藤  
ふれあいサロン光法新町(ひまわりの会)  
ふれあいサロン光法会  
江上町ふれあいサロン会



## コミュニティカフェ

おしゃべりカフェ(安住団地)  
えだよし ほっとカフェ  
光法新町「かたらん会」

## + サロン紹介

## 安住団地ふれあいサロン(本田典子代表)

## 演奏・歌、マジックの「敏&amp;ドリームバンド」公演

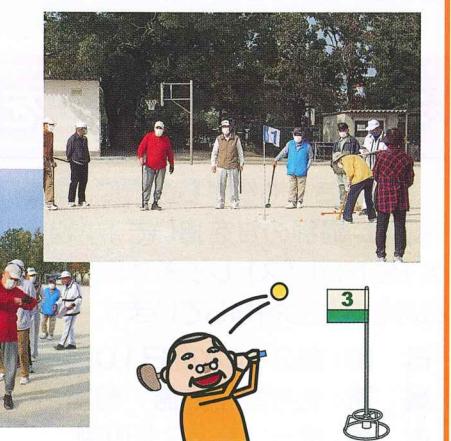


10月23日安住団地公民館で、ゆめさが大学卒業生でつくるボランティアグループ「敏&ドリームバンド」(本田健一代表、佐賀市)を招いて、特別例会を開催しました。当日は会員33名が参加して、演奏・歌、マジックと楽しいトークで、ひと時を過ごしました。

公演は2部構成で1960年代ヒット曲ブルーシャトウの演奏ではじまり、1部は出演者9人によるピンポン玉浮遊、数字、ロープマジック、スマホにスカーフ、新聞紙を破いて元に戻すなど自慢の芸を見事に披露し、拍手喝采でした。2部の歌と演奏は、なじみのロシヤ民謡の力チューシャ、真っ赤な太陽、ああ人生に涙あり(水戸黄門)、この広い野原いっぱいなど6曲とバンドがテーマ曲にしている「佐賀さがそう」(byハミングバード)を高らかに歌いあげました。また曲間にはフランクの演出もあり、会場を温かく包み込みました。アンコールに応えて2曲演奏し花を添えました。

(社会福祉協議会:山下龍男)

## + 長寿会連合会グランドゴルフ大会



秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込んできました。

北川副長寿会では、10月30日(土)グランドゴルフ大会を実施して、いい汗をながしました。自分に合った適宜の運動と睡眠も重要です。冬季へ向けて体調管理に留意しましょう。皆さんも紅葉刈りでもいかがですか。新村長寿会では、久しぶりに日帰り旅行を実施し参加者全員でたのみました。(長寿会連合会:西村育聖)

## + 地域元気アップ事業

1年生が入学してすぐの6月2日、森饅頭前の畑をお借りして、さつま芋(紅あずま)の苗植えをし、半年後の11月17日には収穫することが出来ました。



子供たちは手で泥を掘り返し、大きい赤紫色のりっぱなサツマイモが顔を出す度に歓声が沸き起きました。半年の間にサツマイモも子供もしっかりと成長していました。

(心を育む部会  
:福田英典)

## + 体育協会から各種大会の結果報告

主催: 北川副校区体育協会

11月7日(日)に、秋も深まり肌寒い季節となりましたが、好天気に恵まれ、6町区の参加により、北川副小学校グラウンドにて、一般ソフトボール大会を開催しました。

コロナ禍も少々の中、参加者の皆さんのご協力により無事開催する事が出来ました。

優勝された新郷町区の皆さんおめでとうございます。来年の大会は、多数の町区が参加できる企画を検討します。お疲れ様でした。

(体育協会:秀島光男)

※大会結果  
(敬称略)

優勝 新郷  
2位 山津  
3位 光法  
3位 光法新町

## + 校区少年の主張大会



11月7日(日)、北川副小学校体育館で校区少年の主張大会が開催されました。

昨年はコロナ禍で中止となりましたので、1年ぶりの開催となります。会場を小学校体育館に移し、座席の間隔をとり、参加者も制限して行いました。北川副小学校から6名、城南中学校から2名の8名の主張を聴きました。将来の夢や地球温暖化など、私たち大人も考えさせられる主張にわれわれも思わず引き込まれました。主張内容は文集として回覧いたしますので、ぜひお読みください。

終了後の審査会で北川副小学校5年田渕こうさん(あらまきかのん)が最優秀賞、城南中学校2年の荒巻佳音さん(あらまきかのん)、北川副小学校6年南里駿輝さんが優秀賞となりました。特別賞は北川副小学校6年の廣重仁さんが受賞されました。田渕さんは佐賀市少年の主張大会に校区代表として出場されます。

(青少年健全育成会:横尾浩明)

## + 令和3年度 第2回 まなざし街頭活動

11月10日(水)

主催: 青少年健全育成会



この街頭活動は佐賀市一斉に実施され、当日は15時頃小学1年生から6年生迄、その後、中学生、高校生も時間差で下校しました。北川副校区では7か所に分かれ、いつもより子どもたちとのふれあいの時間がありました。

## ○気付き

・横断歩道を小走りで渡る子どもが多かった。点滅時に横断する子どももいました。  
 ・モリナガ横、自転車で右側通行の中学生がいました。  
 ヘルメットをかぶっていない生徒もいました。(前かごにヘルメット有)  
 嬉しかったのは、小・中学生が自分から挨拶をしてくれたり、活動参加の方が、「おかえりなさい運動」の名札をさせていたことです。76名の参加ご協力ありがとうございました。



(青少年健全育成会:櫻田恵美子)

# 行事予定

## 冬まつり

新年1月9日(日)午前7時より、ふれあい冬まつりを開催します。

本年も新型コロナ感染症対策として、イベントや模擬店などは実施せず、鬼火焚き(ほんげんぎょう)のみとなりますが校区民の無病息災の願いを込めて実施します。

当日は受付にて、入場記名・検温・手指消毒などを行い、ご自身も感染対策を万全にご来場ください。



また、今後の新型コロナ感染状況によっては中止にすることがあります。

(ふれあい部会:本間 崇)

○当日の混雑を避けるため、お火焚きするお正月のしめ飾りを事前に受け付けます。

- ・1月7日(金)8日(土)
- ・北川副公民館  
玄関に設置している箱に、プラスチックの飾りを外して入れてください。飾りはお持ち帰りください。
- ・皆様の代わりに北川副まちづくり協議会がほんげんぎょうにてお火焚きいたします。

## 生活習慣病予防講座 ～身体(からだ)にイイッ茶～

主催：北川副まちづくり協議会 支えあい部会  
共催：北川副公民館

日 時：1月28日(金) 10:00~11:30

場 所：北川副公民館 大研修室

講 師：株式会社MIZ

対 象：校区内在住の方

参加費：300円(材料代)

持ってくるもの：筆記用具

定 員：20名(先着順)

申込先：北川副まちづくり協議会事務局(北川副公民館)

☎23-3086 平日の8:30~17:00



ご自身の体調や体质、お好みに合わせた生薬をブレンドしたオリジナルのお茶づくりをします。どんな味になるか、お楽しみに!(お茶は持ち帰り)

## まちかど訪問 光法新町菊花展

「光法新町菊花展」(5回目)が、11月3日から14日まで、同公民館で開かれました。堤 春義(80)さんが丹精込めて育てられた33鉢の赤、白、黄色の鮮やかな大輪の菊が展示されました。町区民、愛好者が鑑賞を楽しみました。

(社会福祉協議会:山下龍男)

## 第6回 優しい坐禅会のご案内

主催：北川副まちづくり協議会 心を育む部会

今年で坐禅会も6回目を迎えます。天皇誕生日は坐禅を組む日として定着してきました。

坐禅を組む前には、皆さんの緊張をほぐす意味でのリラックスタイムがあります。

まず卵を立てるゲームをやりますが、卵は立つと信ずる者の卵はあっさりと立つものです。例年数個だったのが徐々に増えて昨年度は30個の内28個立って大盛り上がりでした。

その歓喜の後で一転して静寂と緊張の坐禅会が始まります。

(心を育む部会:福田英典)

時 間：令和4年2月23日 10時~12時

場 所：北川副公民館 大研修室

対 象：北川副校区民

申込先：北川副まちづくり協議会事務局  
(北川副公民館)

☎23-3086 平日の8:30~17:00



## 地域福祉の研修会

日 時：1月30日(日) 9時30分~(東部地区)  
10時30分~(西部地区)

場 所：北川副公民館 大研修室ほか

対 象：福祉協力員(101名)

今回は、コロナウイルス対策のため、2グループに分けて開催します

講演内容：佐賀市社会福祉協議会及びまちづくり協議会による45分程度の講義

